



敗北の女戦士は
勝国の絶倫王子に
甘とろ交尾で
集げられる

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

私は名もなき女騎士

現在、苛烈さを増す戦場の最前線で戦っているが、軍力最強と謳われる相手国、ヴァルハラ王国を前に劣勢を強いられている

幼い頃から国に尽くすために過酷な訓練を受け

どんなにボロボロになっても死ぬまで国の為に戦う騎士

もちろん女性としての尊厳など微塵もなく…





あれはヴァルハラ王国軍
最高司令官にして
第三王子の男……っ



お前……女か？

なぜそこまで
ボロボロになって
まで戦う？

うるさい！

ただお国のために

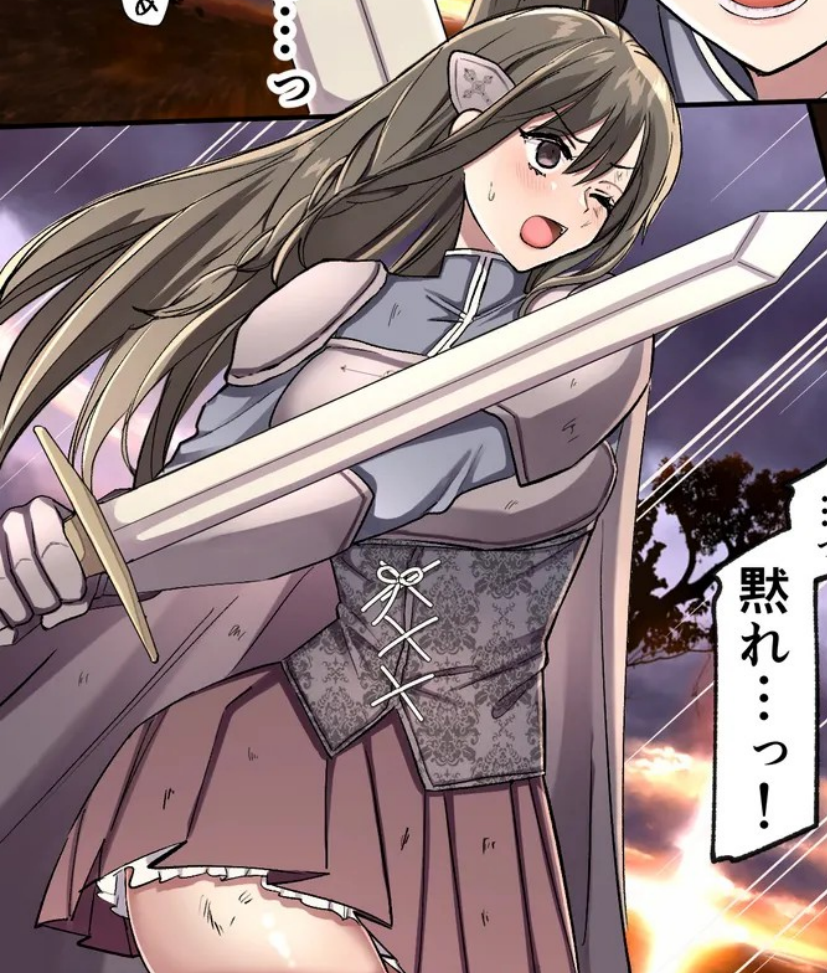
そう教わって
きたから……っ

あいつを殺せば
この戦いは終わる……っ

はあ

はあ

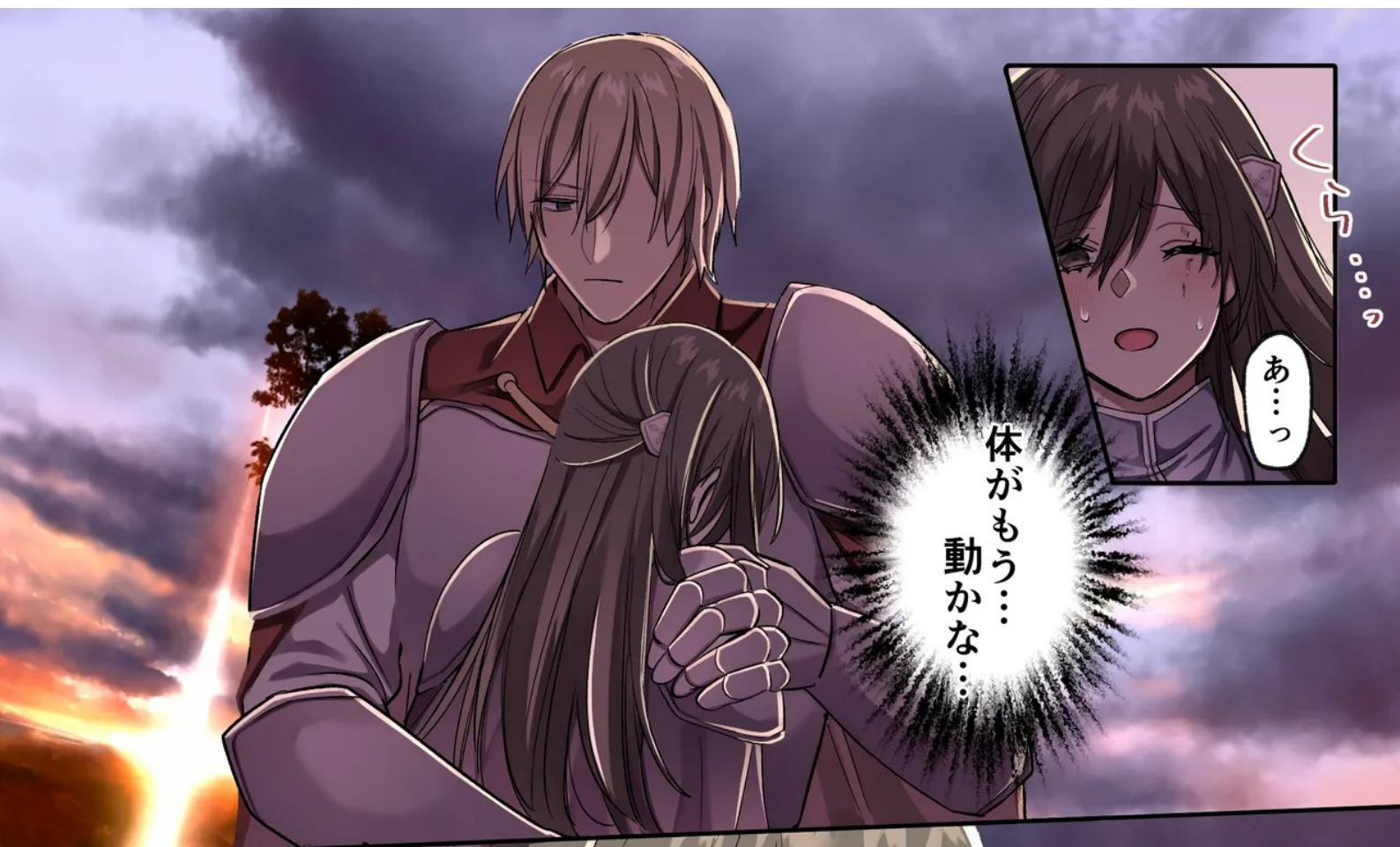
はあ



……っ
黙れ……っ！

その結果血まみれに
なってまで戦わされて

自分自身に
疑問はないのか？



体がもう…
動かな…

あ…っ



気絶したか…



そうして居場所を
失った私は今

そうして我が国は
命を賭けて戦ったが
ヴァルハラ王国を前に大敗し
滅びの道を辿った

その相手国の第二王子、
アーサーの護衛として
雇われている

ヴァルハラ王国
軍事最高司令部兼
第二王子
アーサー

ヴァルハラ王国
新騎士団長兼
アーサーの護衛
フレイヤ

何故
こんな

ことに

最近はいつにも増して
働きすぎでは？

そんな根を詰めて働いては
身がもたないよ

それにしても
フレイヤ…

キラ

キラ

！
ゼンツ



前の国と違いすぎて居心地が悪い…



使命なので全然大丈夫です！

真面目だなあ

なんだこの優男…っ！

オッ

フレイヤはこの人がくれた名前…

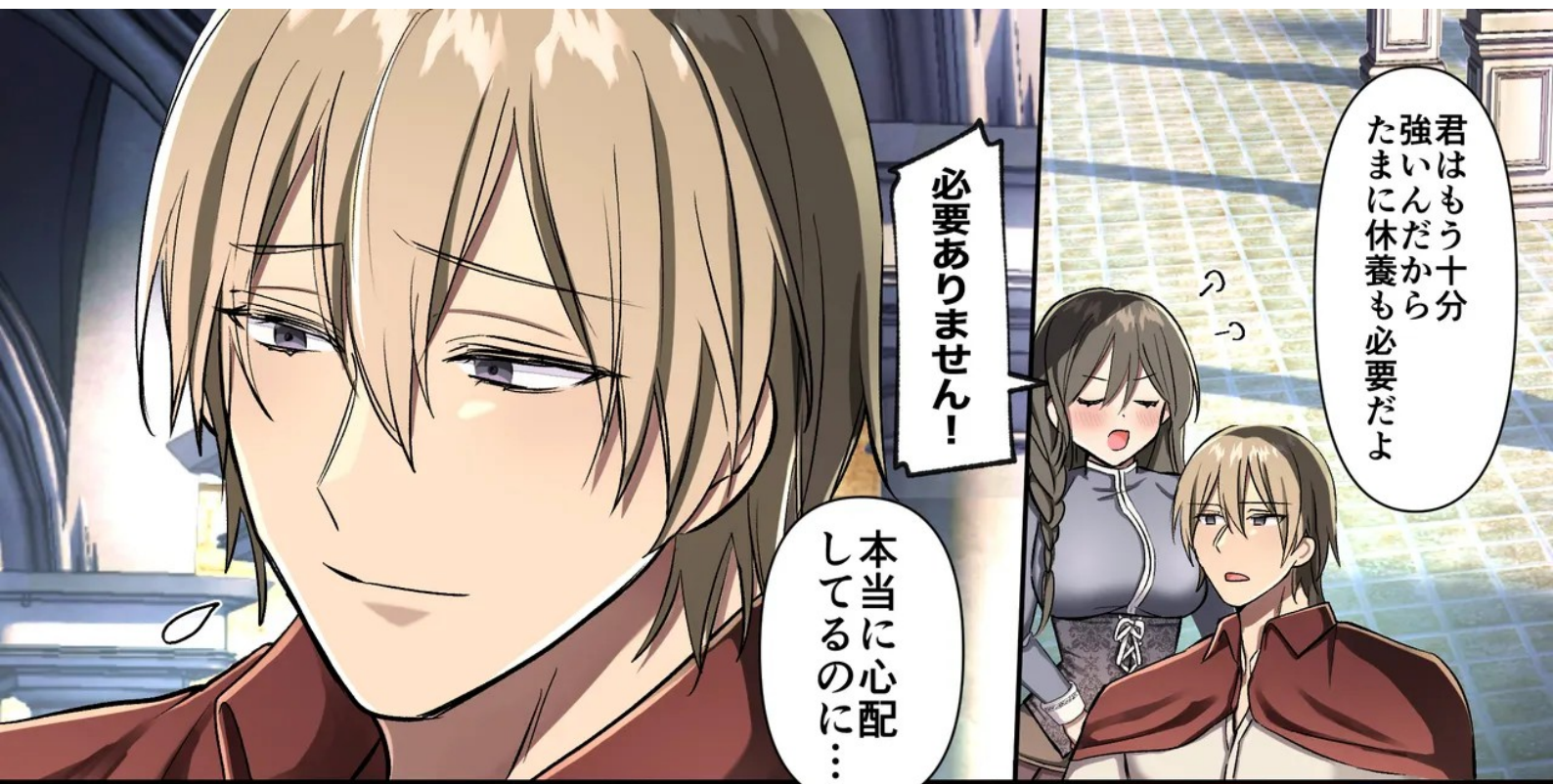
第二王子
アーサー

最強の王国を生み出した
優秀で逞しい国王一家の
血を受け継ぎながらも、
優雅なそのさまは
異端の王子と言われている



戦場で見かけた時の
あの雄々しさは何処へやら
実際はなんと甘
つたるい優男である





必要ありません！

本当に心配
してるのに…

君はもう十分
強いんだから
たまたに休養も必要だよ



ただ司令官として
命令するだけではなく
私を1人の女性として
接してくれる

それもうんと優しく

正直
調子が狂う…



チツ
ずっと俺らが第二線で
戦ってきたのに
なんで突然あんな小娘が
騎士団長なんだよ

いけすかねえな

生意気な態度でも
体だけは二級品
なんだよな

俺達が女としての自覚を
わからせてやらねえとな…



この国に来てから
怒涛の日々で疲れたな...



あつ
团长

!!
誰だ!?



俺らもシャワー浴びようと
思ってたんすよ

一緒に流し合いっこ
しましうや笑

お前ら
何を言っている...?



今は使用中だ
出ていけ!!!

おうおう
怖いねえ

そんなこと言わずに
一緒に入りましようよ

てか、裸だと
色っぽいっすね、
团长

な...っ
手を離せ...っ

やば、エッロ

威勢がよくたって
裸じゃただの女同然
っすよ



離せ……っ

あららしく
恥ずかしいところ全部
見えちゃった

こっちはお前に
ポジション取られて
ストレス溜まってんだよ

発散させろや!

や……っ

やめ……っ



前の国では名前さえ
つけてもらえなかった
んだっけ?

顔と肉体しか取り柄のない
メスなんだからさあ、
黙って股開いてりや
いいんだよ

いっぱい可愛がって
あげるからねっ笑



こんな時に
なんであの人を
思い出すの……っ

やだ……っ

助け……っ

フレイヤ……



あいつらには
厳しい罰を与える



谷間が
見えてる…

…っ



はい…

もう二度と
近寄らせないから
安心しろ



襲われたあの瞬間
一瞬王子の顔が
頭をよぎりました…



…っ!

それは無意識に
俺を求めていると…?

このまま王子の庇護の下
守られていては、
私はどんどん
弱くなってしまう…

どれだけ戦いで優れても
生身では到底男には勝てない

この世は弱肉強食…



助けていただいた
ことは感謝
いたします

ですが、このままでは
私は弱いまま

情けは不要です
彼らをまた私の部下に
戻してください……っ

な……っ!!

何を馬鹿な
ことを言うか……っ!!

また
襲われたいのか!?

襲われたとしたら、
それは私が
まだまだ弱い証です!

それではまた襲われて
取り返しがつかない
ことになって
仕方がないと……?

やっ……

……

……そうですね

……
こんな格好で
そんなことを言って

無意識に男を
誘っていることにさえ
未だに気づかないのか……

え……?



あつ

トッ
カッ
ツ

強情な君が
そう言い張るから...

俺はこの様な態度を
取るしかないんだぞ

え...

あの...
王子...?



これは第二王子である
俺からの命令だ

もう誰にも
触れられないよう

その肉体を
俺のものにしてやる



身動きが
取れない……っ！
こんな……っ！

フレイヤ……

離して
ください……っ！

さっつきからずっと
無理矢理
抱きしめられて……っ
こんな……っ

こんな王子
知らない……っ！！

頭がぼ……っ
する……っ

だめ……

が……

ん……

んぐ……っ

フレイヤ

ん……

ん……



離して…っ

ねえ…っ
お願い…っ

うるさい口は塞いで
しまおうか

な…っ
そそる表情だ…

ぬちゅっ

ん…っ

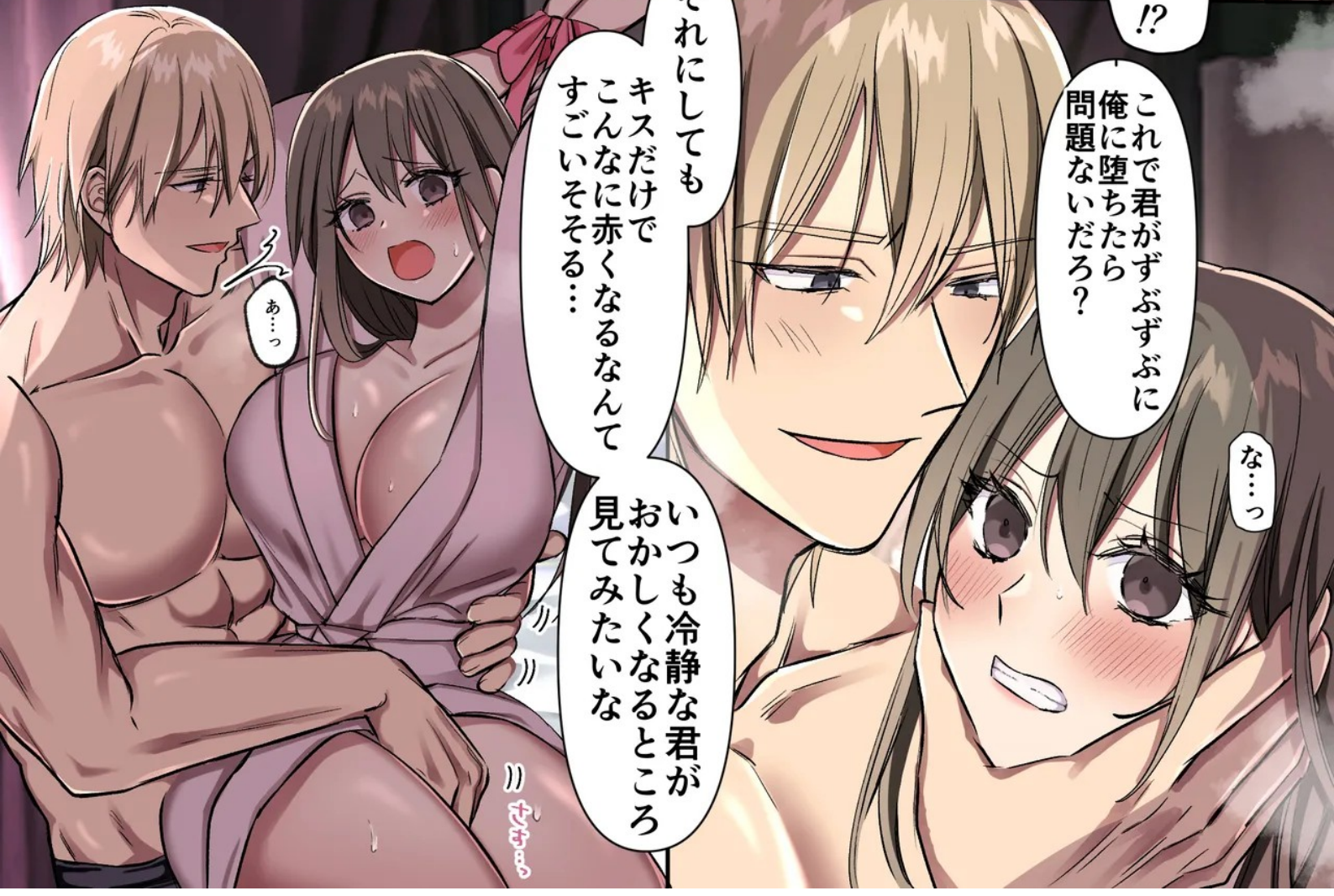
ふ…っ

ん…っ



権力でこんな
ことをして…っ

許されると
お思いですか…っ!?



これで君がずぶずぶに
俺に堕ちたら
問題ないだろ？

な…っ

それにしても
キスだけで
こんなに赤くなるなんて
すごいそそる…

いつも冷静な君が
おかしくなるところ
見てみたいな

あ…っ

ん…っ

見せてみる

いや…っ

書ああ…っ

ゴッ!

綺麗だ…

大きくて
ハリがあって

とても戦ばかりしていた
女の体だとは思えないな

やだ…っ
そんなこと
言わないで…っ

…っ
止めてください!!

私は女じゃない!!
一人の戦士です!!

んる
ハル



こんな淫らな肉体を晒しながら騎士道を語られてもな

な...っ

君が女か
戦士なのか

それはこれからの
反応を見て
決めることだ

女の♡

クキョッ

もみ

いや...っ

あ...っ

コリ♡
コリ♡
コリ♡
コリ♡

あ♡

君が女じゃなければ、
どれだけ乳首を弄っても
感じないんだろっうな？

ほら、
かわいい声が出た

く…っ
からかうのは
やめてください…っ！

そんなこと言われると
虐めたくなる

可愛い声…
もつと聞かせて

ここ、
こんなに赤く充血して
俺のことを誘ってる…

あ、

ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡



こんなの
酷すぎる…っ

こんな…っ

仕上がったな

酷い…
こんなしつこく
舐めまわされて…っ

懇願しても
抱き抱えられて、
もっと激しく
愛撫してくる…っ

人
ロ
ネ
ハ
ク
ン



そう簡単に手放すと
思ったか？

自分の肉体が
どれだけエロいか
よく知るといいか



もう…っ
だめ…っ

勘弁してください…

何を言う

こんな乱れて

まだまだ
これからだろ？

あ…っ

はあ

はあ

はあ



だめ...っ
そこ...っ

な、何を...



こっちにも触れたくて
堪らなかった

いやあああつ

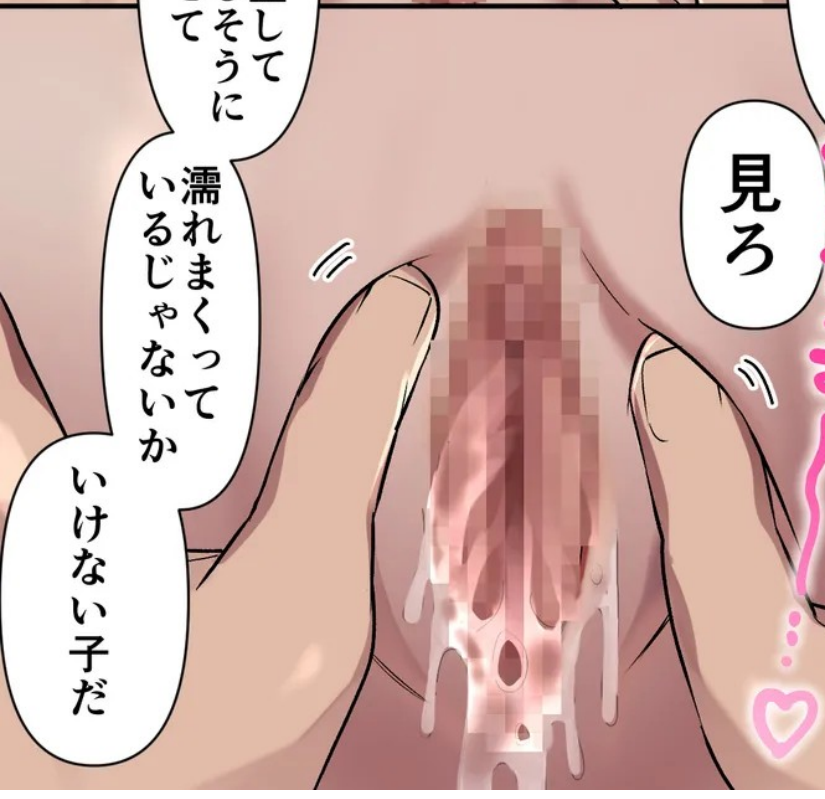


こんな充血して
触って欲しそうに
ヒクつかせて

は
本当に
わからないのか...?



か



見ろ

とろお



濡れまくって
いるじゃないか

いけない子だ

…っ
ただの
生理現象です…っ

違うね

本当に気持ちいいと
思っているから
濡れてるんだよ

クチュッ♡

クチュッ♡

や…っ
そこ…っ

熱を帯びた指で
何度も何度も…っ

器用に指を
振動させてくる…っ

ここも
物欲しそうに
ヒクヒクしてる

もっと触って
欲しいんだね

こんな
よがっちゃって

可愛い

や…っ
ちが…っ

くちゅっ♡

くちゅっ♡

あ、

っんっん♡

や、



中の具合は
どうかな？

すっご

よく鍛えてるから
ぎゅうぎゅう
締め付けてくる…

すっごい
気持ち良さそう
顔してる…

指で刺激するの
好き？

指を挿れただけで
こんな状態に
なっちゃうなんて…

チンコ入れたら
どんだけ気持ち
いいんだろ

こんな良いマンコ
挿れたらどうなっちゃう
のか、早く知りたいな

グチュッ
グチュッ
グチュッ

グチュッ
グチュッ

グチュッ
グチュッ

グチュッ
グチュッ

グチュッ
グチュッ

あ

だめ

あ
あ
あ

あ



縛っていたのが
解けた…っ

今のうちに
逃げなきゃ…っ

こんな破廉恥なこと
され続けたら
どうなるか…っ

はぁ

はぁ

はぁ



どこ行くの？

あ…っ
離して
ください…っ

逃がさない

まだまだ夜は
これからだよ

あ…っ

フーッ

あ…っ

カッ

カッ

カッ



このいいね
この姿勢

このポーズだと
より奥まで入る

いいね
いいね
いいね

これからもっと太いものが
入って、キツキツに
中圧迫するから



今のうちに
たっぷりほぐして
おかないとね

ググググググ

俺夜も
激しいからさ
止められても
何回もセックス
しちゃおうと思う



すぐへばらないよう
しちゃんと俺専用
の形に
しておかないとね

まん
まん



初めて見た時から
戦場に似つかわしくないと
可愛い子だと思っていたよ

接してく内に

強い子だと知って
しいよいよ自分のものに
したくなくなった

俺、この国の軍事
任される程度には
体が強いからさ

当然性欲も
人一倍強いわけで…

はーっ

はーっ

はーっ



もうだめ…
こんな…

こんな…

こうなったら
もう止まんないよ

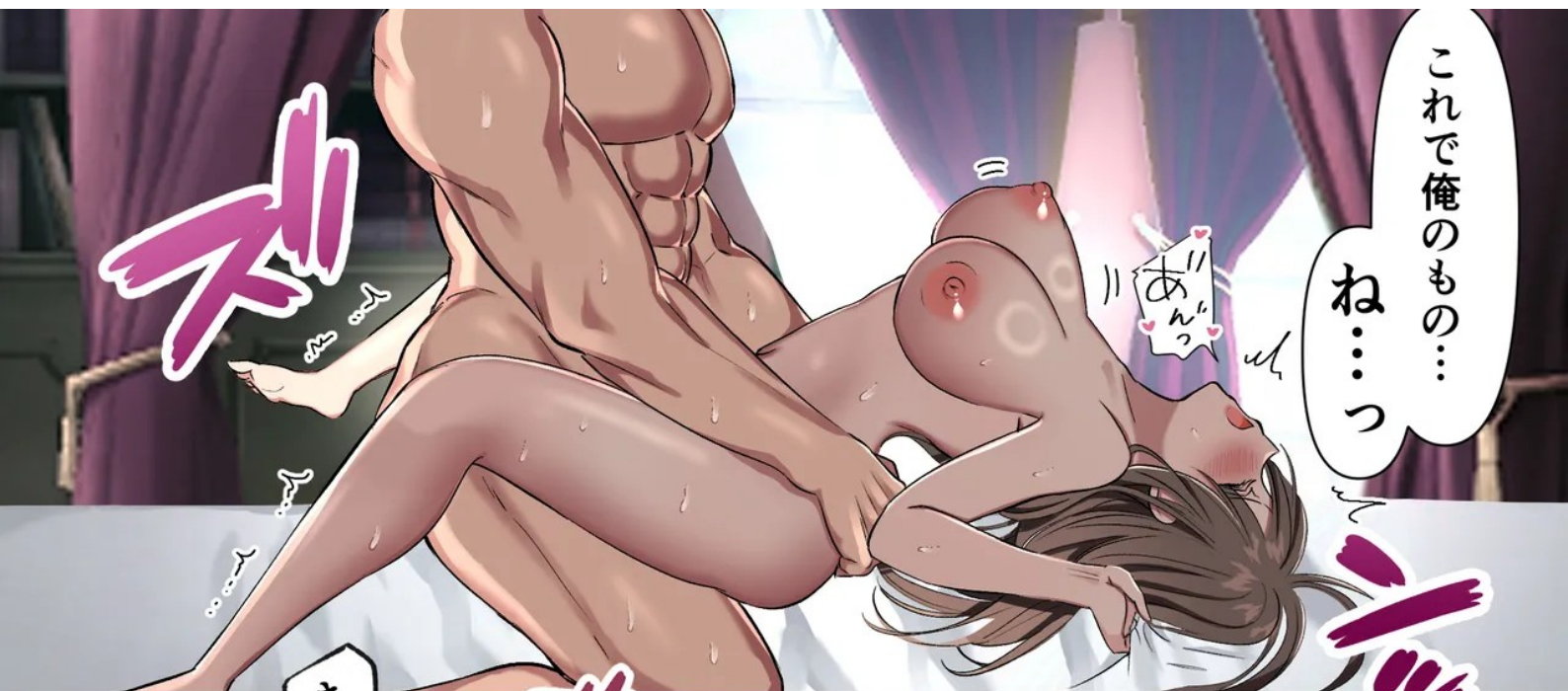
フーッ

フーッ

フーッ

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



これで俺のもの…
ね…っ

ズ

ズ



きっつ

あーんっ

あ

あーんっ

すごい

締め付けてくる…っ

いっっぱい弄ったから
ヌルヌルですっ
気持ちいい…

ほら
根本まで
ちゃんと入った…っ

あーんっ



離さない…っ

どんなに逃げようとしても
もう離さないから

あーんっ

んっ

あーんっ

んっ

んっ

奥までギッチギチに詰まってるのわかる？

ミニチッ

ミニチッ

気持ちいいところ
何度も突いて

腹の中はちぎれるくらい
いっぱい注いで
あげるからね…っ

こんな…っ

体が壊れちゃう…っ

はーっ

大丈夫

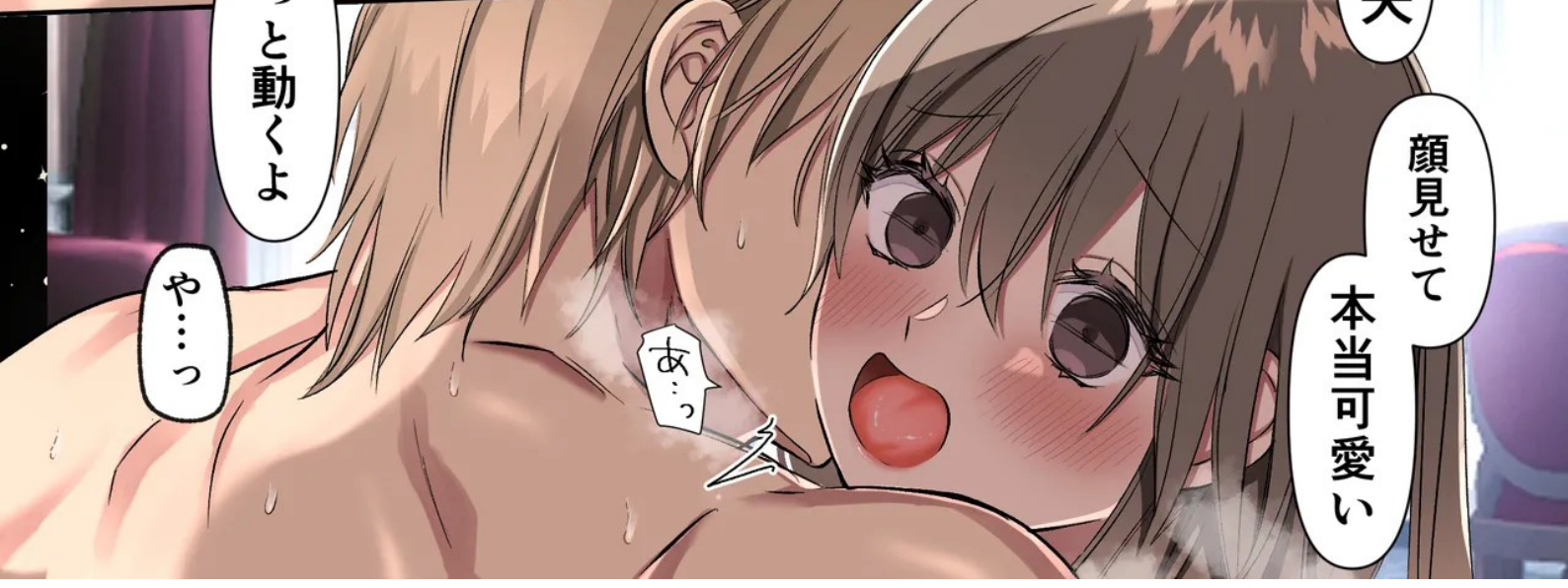
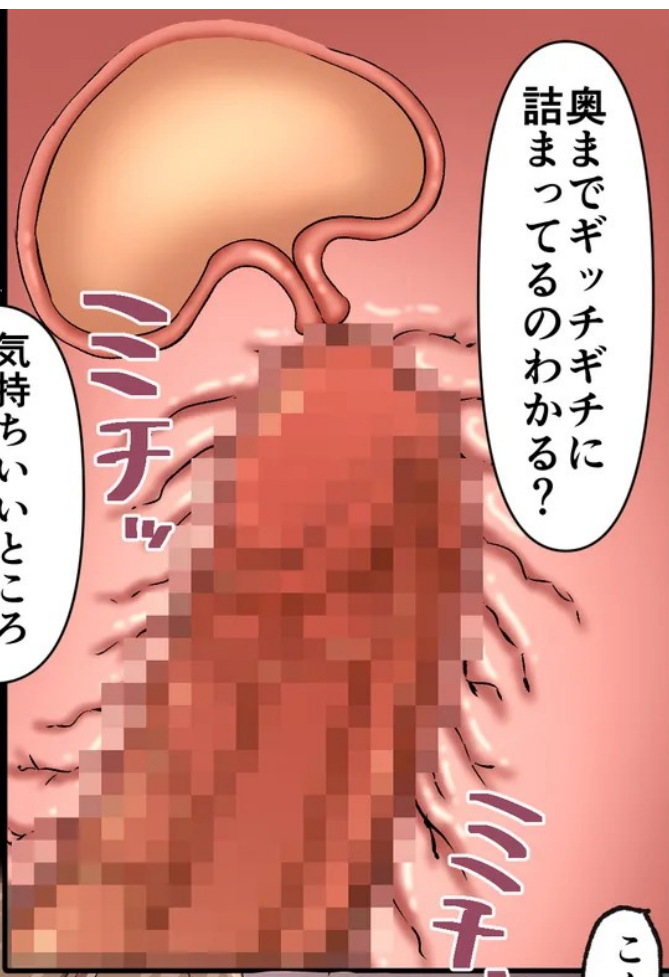
顔見せて

本当可愛い

もっと動くよ

や…っ

あ…っ





おんっ

全然
これからだよ

突かれる度、
乱れるとこ、
すごいエロい
気持ち良すぎて
腰止まんない



止めて...

激し...



膣もぎゅうぎゅう
締まってる

嬉しそうにチンコ
締め付けて...

気持ちいいんだね

待っててね

これから獣みたいに
何度も交尾して

いっぱい精子注いで
あげるから



しがみつかなきゃ
耐えられない……っ

あーっ

……っ

キィーっ
ゅっ

嬉しい

そんな俺のこと
好きなの？

ちが……っ

可愛い……っ

俺だけの
フレイヤ



大好き

本当に
大好き

ずっと俺のもの
だから……っ

もう絶対
離さない……っ！！

んぐ……っ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

そろそろナカに出すぞ…っ!!

フーッ

ああ…っ

フーッ

フーッ

や…っ

ポッ

やば…っ

すっごい出ちゃった…っ

子どもで来ちゃったら一緒に育てようね

大好き

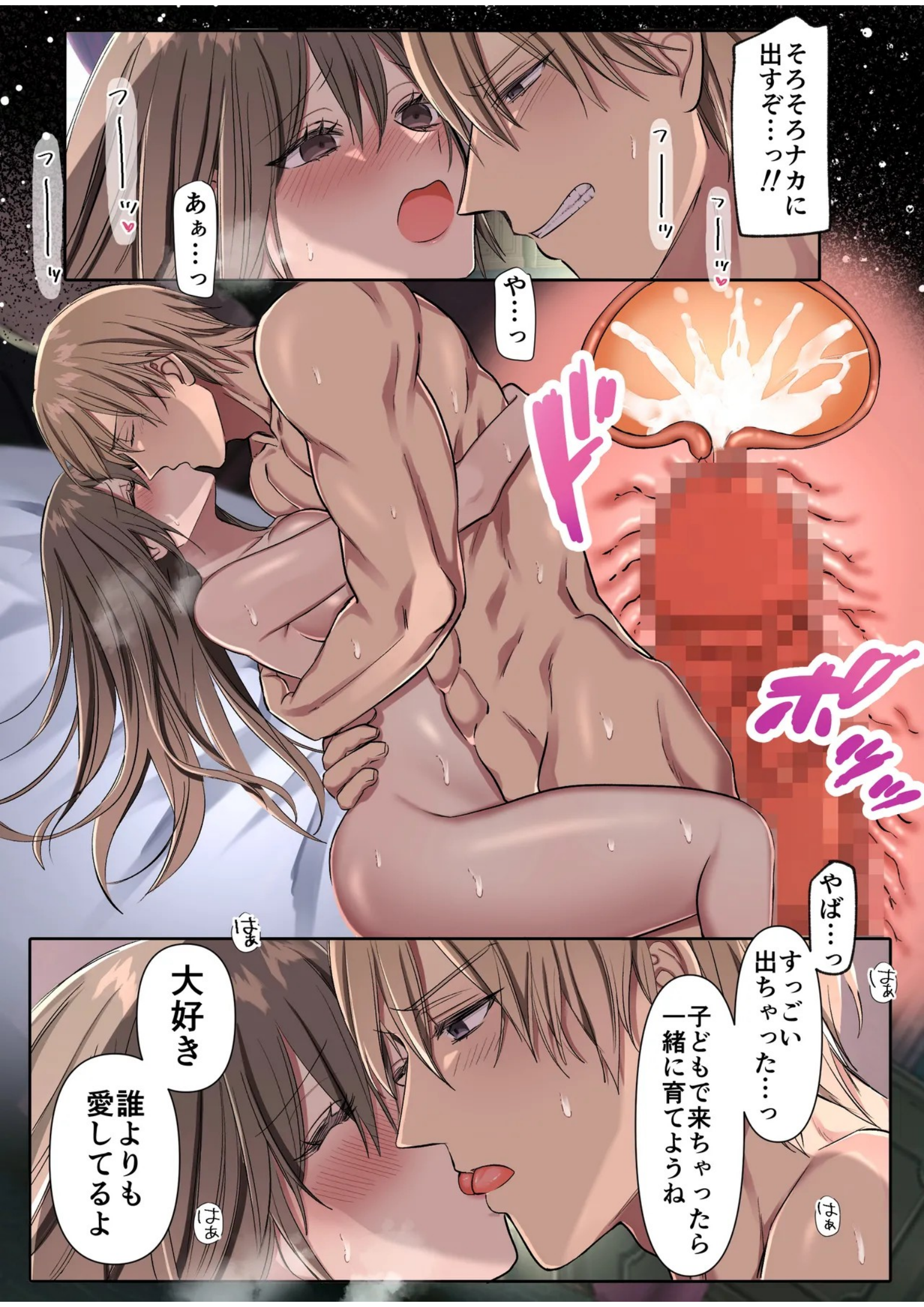
誰よりも愛してるよ

はあ

はあ

はあ

はあ





だめ……

こんな快感……

このままでは戦士としての尊厳が……

や……っ
やめてください……っ

あなたの子なんて産まないし、あなたのものにはなりません……っ！

こんなことをして……っ

私をちゃんと、1人の戦士として扱ってください……っ



は……っ

は……っ

は……っ

……



これでもまだ俺の愛情をわかっていないのか



え...っ

いいだろう

ちや...っ

ちよっと
待っ...



や...っ

こんないやらしい姿の女が
本当に戦士なのか

みんなに見て
判断してもらおうか



だめ...っ
外に人が...っ



離してっ
止めてください…っ



ダメ…っ
こんな…っ
誰かに
見られちゃう…っ



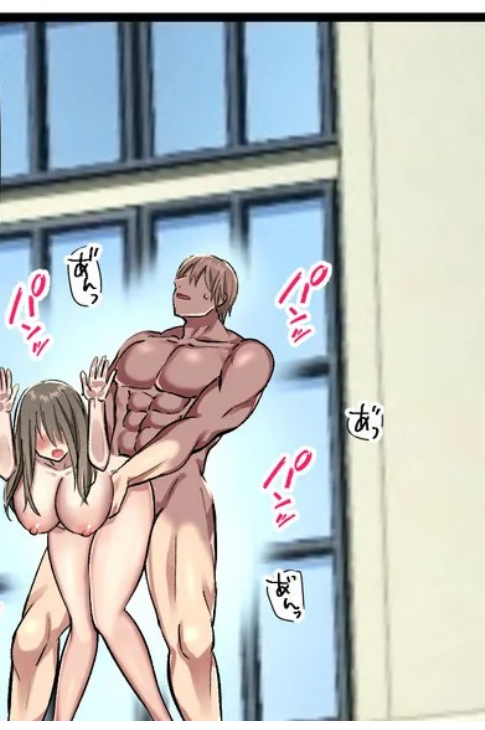
そう言いながら
ぎゅうぎゅう締まってる



そんな純情ぶった
こと言ってる…
興奮してる
んでしょ？



こんな愛らしく乱れた女が
最強の王国の騎士団長なんて
誰も思うまい
俺たちが愛し合う姿
みんなに見てもらおうな





この姿勢だと
繋がっているとこも
見られちゃうかもね

もし見られて
たらしと思うと

嫉妬でもっと
激しく犯したくなる

あ

あ

ほん

ん

あ

ほん

ん

ん

ん

あ

ん

あ

ん

ほん

ほん

あ
あ



だめ…

こんな…

ずる

ほ

あ



ねえ
フレイヤ…

あなたの騎士では
いられなくな
ってしま…

襲うような
形でごめんね

こんなこと
してしまったら

私はもう

ほ

ほ

ほ



でもどうか

はあ

はあ



どうか

この重たい愛情を
分かってくれ

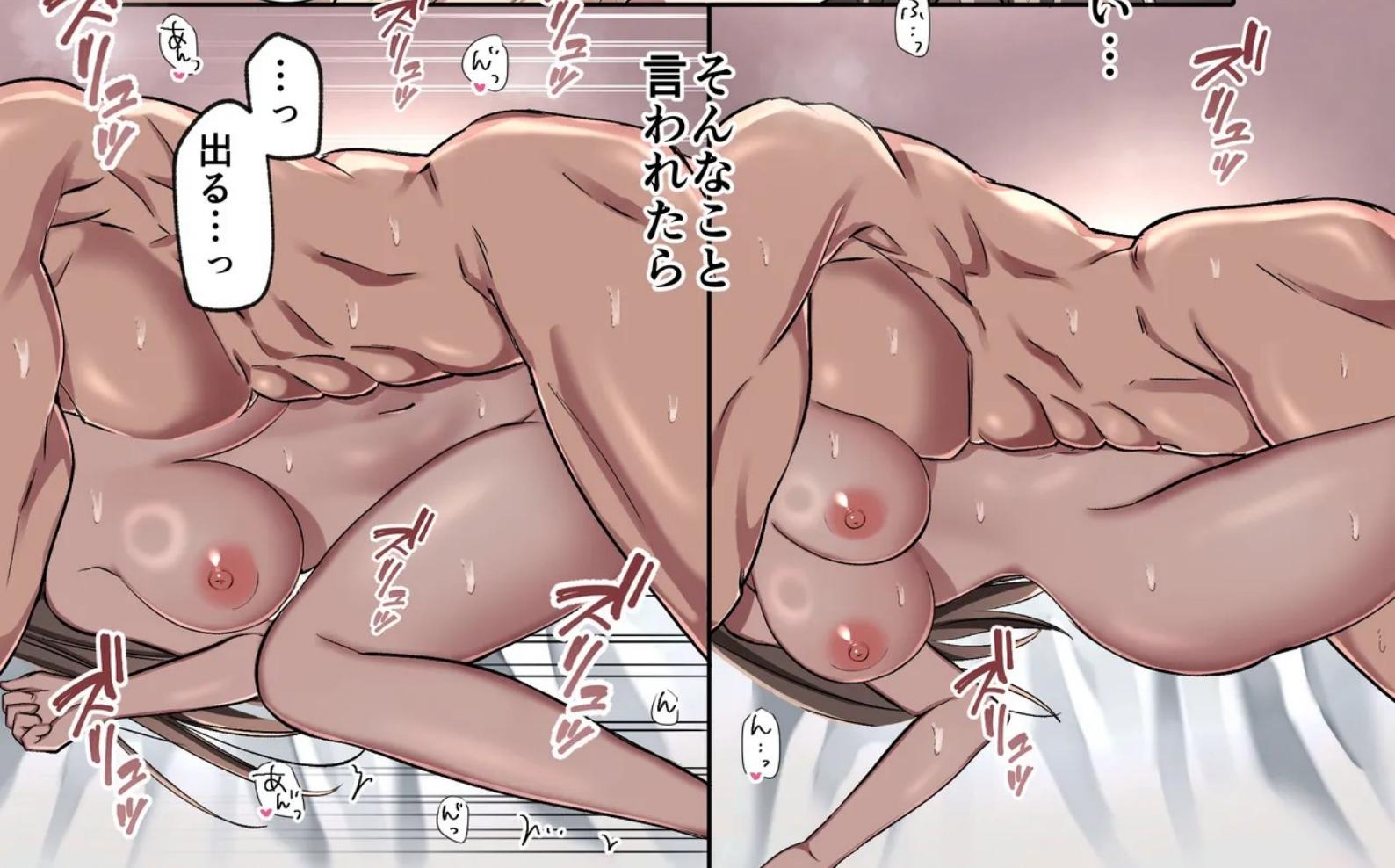
はあ

はあ

はあ

はあ

ずるい...



...っ
出る...っ

そんなこと
言われたら

ズリュッ

ズリュッ

ズリュッ

ズリュッ

はあ

んっ

はあ

はあ

んっ

んっ



ずっと見て見ぬふりを
していた

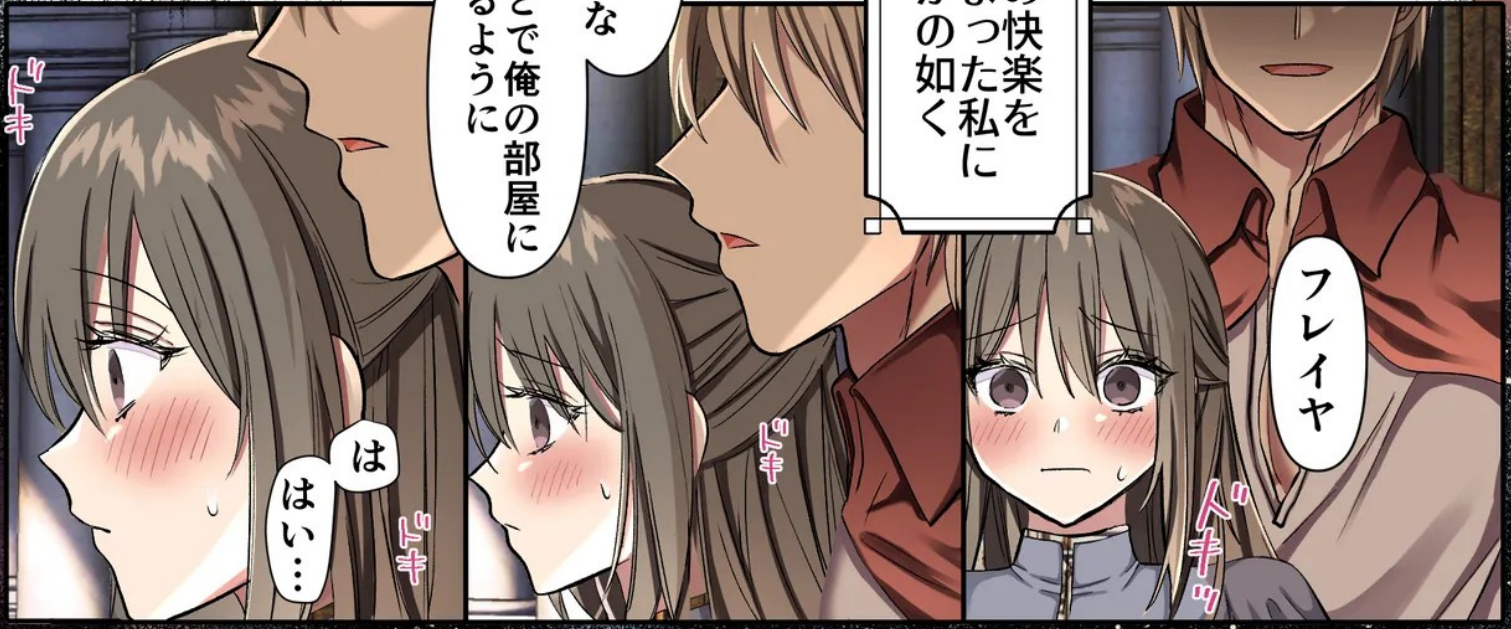
この気持ち
を隠すには
どうすればいいの…？

その後王子は

女としての快楽を
知ってしまった私に
つけ込むかの如く

今日の稽古は
身が入ってないな

あとで俺の部屋に
来るように



はい…

は

フレイヤ

クキッ



もじ...

...っ
こんな可愛らしい格好
私には...

すごく
すごく似合ってるよ

もっと普段から
可愛い服
着てくれたらいいのに

本当に可愛い
俺だけのフレイヤ

それは...
そんなの...
私じゃない...

あ...っ
だめ...っ

そこ...っ

女
いん
いん

ん

女ん

ん

前は可愛いって
言われるのが
嫌だったのに……っ

肉体が本能レベルで
求めてしまう……っ

この人を前にすると

体が勝手に
熱くなつて……っ

吐息を

声を

聞いただけで
濡れるように

や……っ
止めてください……っ

そう言いながら
ぐっしょぐっしょに
濡れているじゃないか

いけない子だ

グチャッ♡

グチャッ♡

グチャッ♡



徐々に

ここ舐められるの
好きだね

確実に

手マン
されるのも

相当淫乱じゃないと
ここまでぐちよぐちよに
ならないよね

女にされていく

どんどん愛液が
溢れてく

指を挿れただけで
こんな状態になっちゃう
なんて：

腹の中はちぎれるくらい
たっぷり注いでやる
からな





指もっといっぱい
入るかな？

ぐちゃっ

あ、ん

あったかい…

ドロドロに
蕩けきってて
何本でも入りそう…

本当にどんどん
エロい女に
なっていくね

グチュッ♡

本当に気持ちいい
んだね

無様に乱れて
可愛い

ぐちゃっ

クチュッ

クチュッ♡

グチュッ♡

ぐちゃっ

ぐちゃっ♡

ぐちゃっ

あ、

あ、あ、あ、

あ、ん

あ、

あ、ん

あ、

あ、ん



いつちやった？

こんなガクガク
震えて可愛い

この人は
いつも私を
トロトロに
甘やかしてくる…

はーっ

はーっ

はーっ



お姫様みたいに
優しく抱いて

そして

ちゅっ

くちゅっ♡



ほんと
可愛い

俺だけのフレイヤ

んっ



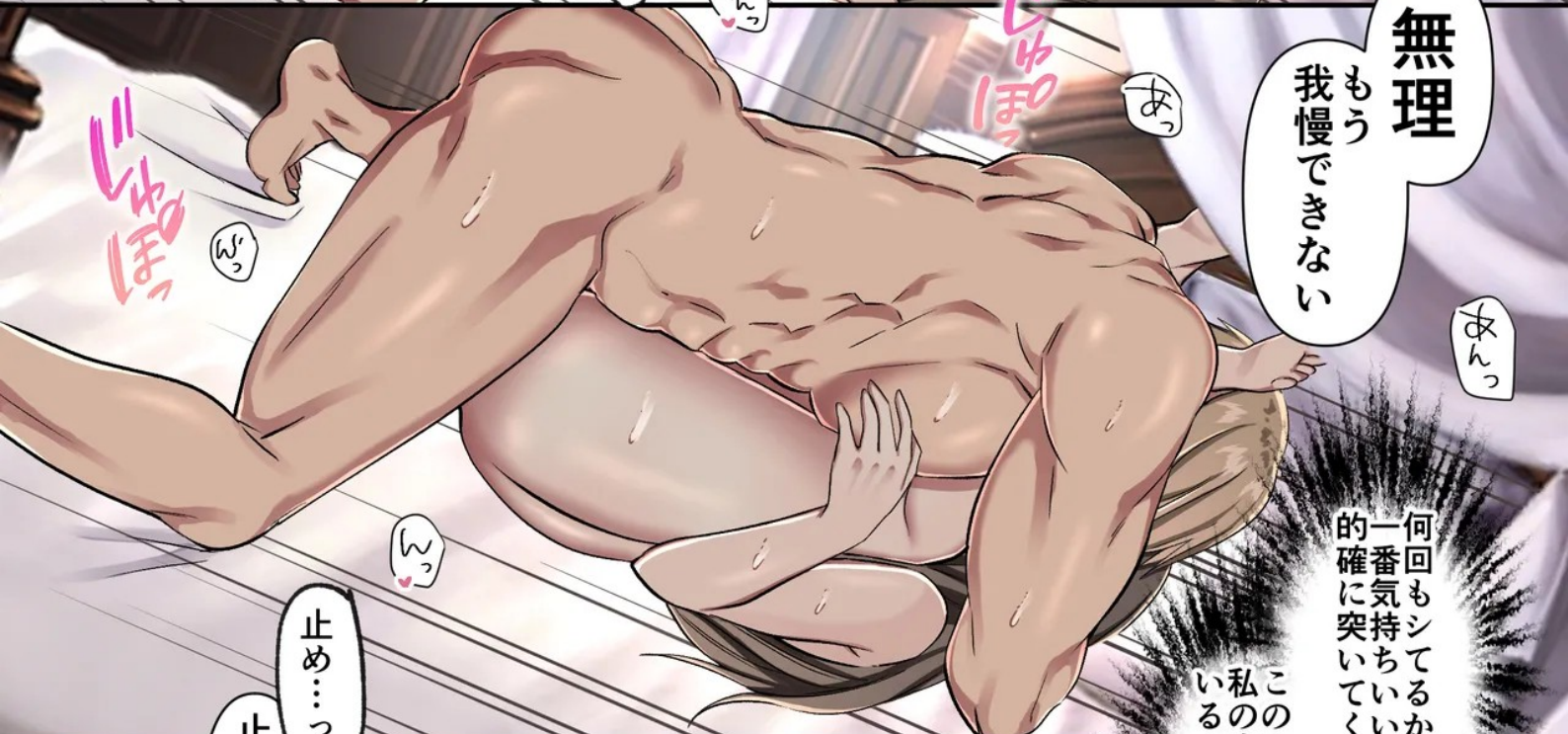
すごい、
ドロドロすぎて
めちゃくちや滑る

待つ

や...っ

もうだめ...っ

あ...っ



無理

もう
我慢できない

あ...っ

あ...っ

じゅぽっ

あ...っ

あ...っ

止め...っ

止められない



何回もシてるから、
一番気持ちいいところを
的確に突いてくる...っ

この人は、私以上に
私の肉体を知ってしまったので
いる...っ

あ...っ

あ...っ

じゅぽっ

ここだろ？
本当はもっと
してほしいくせに笑

こうやって王子は私を
どんどん女にして、
獣のように犯して…

これも着て
すごい可愛い

稽古にセックス

朝から晩まで
いっぱい励んでるから

もうすっかり
やらしい雌の顔だね

戦士としての
プライドはどうした？

自分から腰を
擦り付けてきて

ナカもすっかり
俺の形になったな



塗り替えられていく

ずっと
求めていたものが

強さから

この人にく
変わってく

王子が
好き…

ふーっ

好き…

うん

俺も…っ

ふーっ

ふーっ

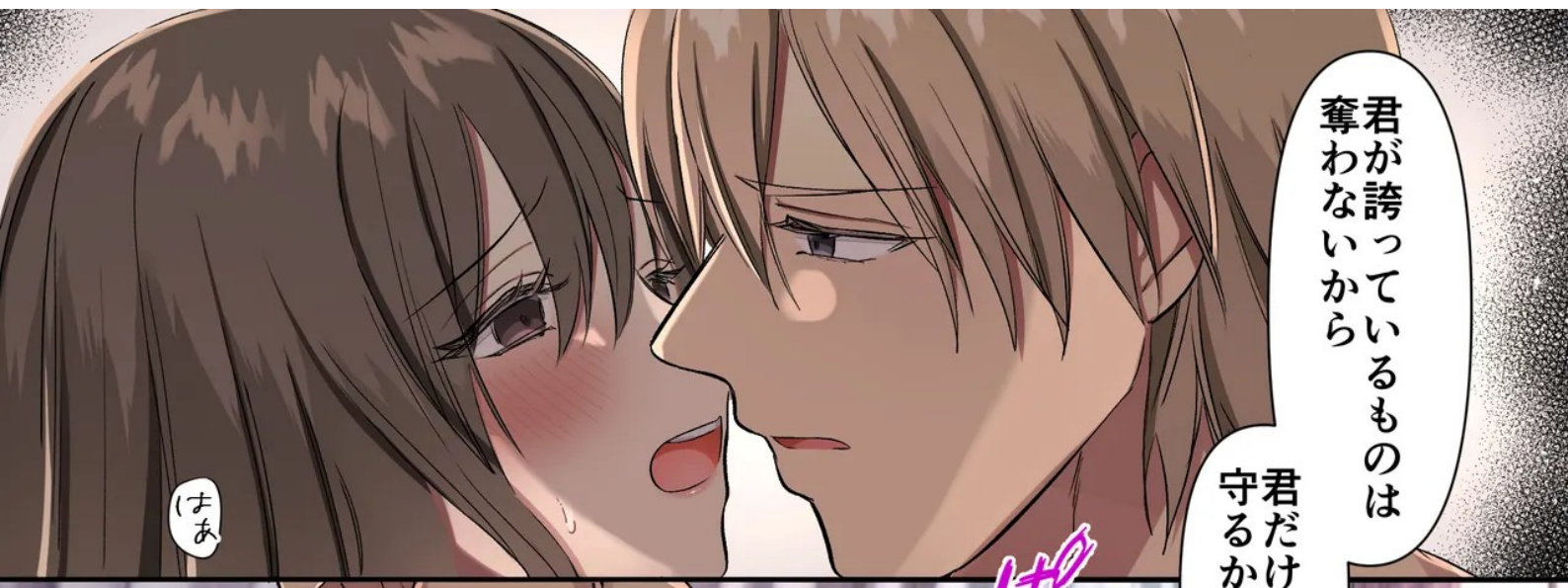
ん

そんな根を詰めて働いては
身がもたないよ

んな…っ
体が壊れちゃう…っ
大寸

幼い頃から国に尽くすために
過酷な訓練を受け
どんなにボロボロになっても
死ぬまで国の為
に戦う騎士

…っ
黙れ…っ!



君が誇っているものは
奪わないから

君だけを絶対
守るから

はあ



どうか

どうかずっと
俺だけの女でいて……っ



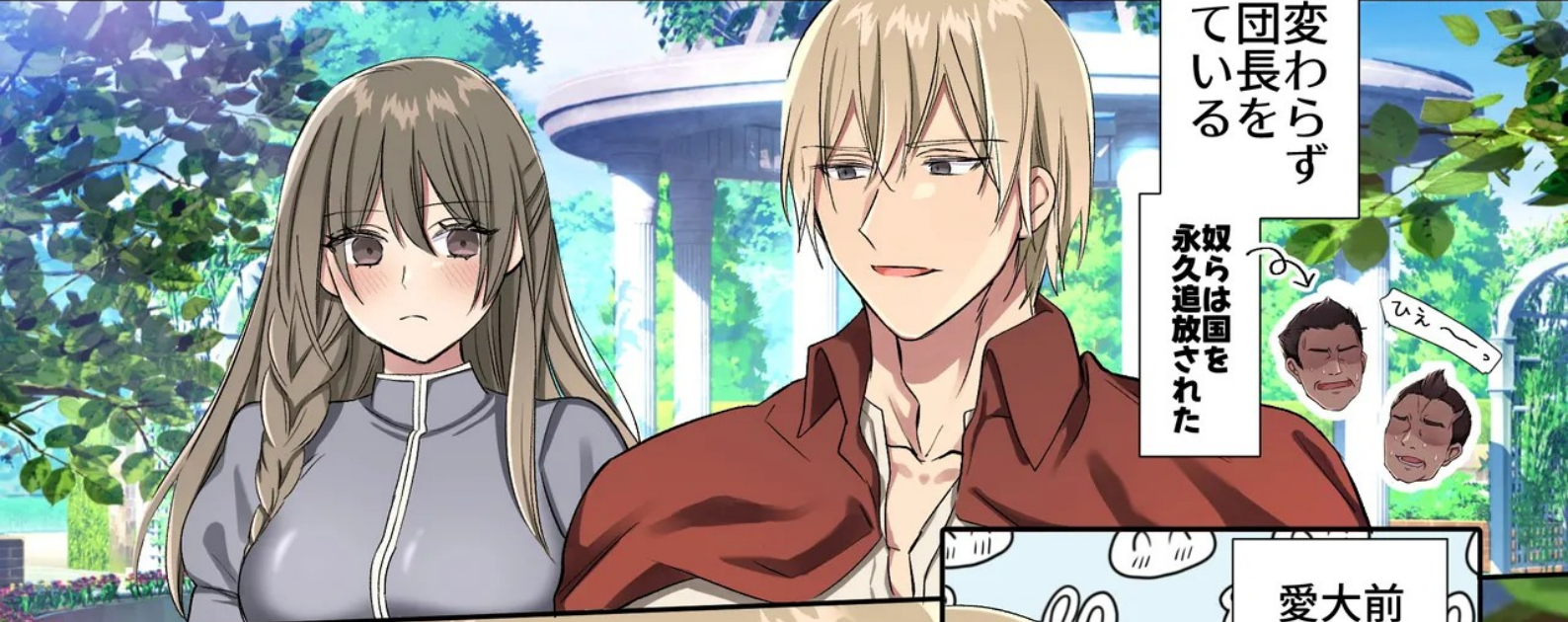
はあ



そうやって関係性が
変わった後
どうしてるかと言うと

私は変わらず
騎士団長を
やっている

奴らは国を
永久追放された



前国と違って
大切にながら
愛されながら

コソッ
コソッ
フレイヤ
フレイヤ

はい？

今度のパーティー、
俺の妻として
お披露目してみないか





な...っ
急に何を...っ

また
考えといてくれ

ちよっ

あな

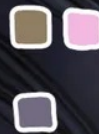
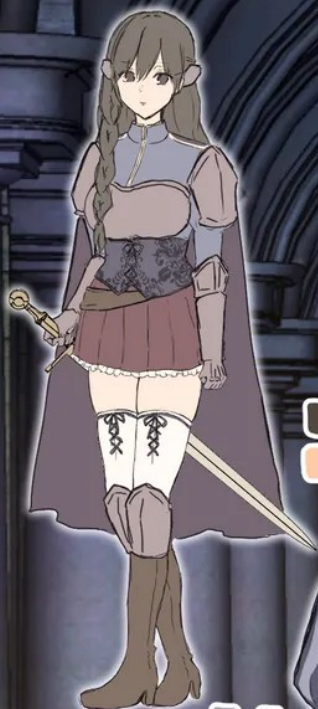


距離が縮まることで
この人をより守りたい気持ち
騎士としての強さを
生み出したのも事実



こんな日常も
悪くないのかもしれない...

Character Sheets



pixiv ID : 67264572
x : @maiddead01

(←再開しました)

発行日 2024年12月5日
発行者 メイドデッド

【作品情報】

漫画 : こごめ米様 <https://www.foriio.com/kogo>
シナリオ・着色 : メイドデッド <https://www.pixiv.net/users/67264572>
ロゴデザイン : chico様 <https://skima.jp/profile?id=134071>

【attention】

18歳未満の閲覧・購読は厳禁です。
webアップロード、オークションへの出品、無断転載など固く禁じます。

I wholly prohibit the following acts concerning this book:

- Uploading on website or any other social media.
- Putting up for auction (such as Yahoo! auction, eBay).
- Resale

Thank you for your cooperation.